

戦争の終わらせ方

2025 年 10 月 19 日（日）14:00～16:30

神戸国際会議場 国際会議室（3 階）

■司会 藤原 帰一（順天堂大学）（討論を兼ねる）

入場無料・事前登録不要

■報告 辻田 俊哉（大阪大学）

「非対称紛争の終わらせ方——イスラエル・ガザ紛争を中心に」

山添 博史（防衛研究所）

「ウクライナとロシアの平和達成の試み」

谷口 美代子（宮崎公立大学）

「領域的自治による制度的紛争解決の有効性の検討——アチェとミンダナオの比較研究」

■討論 千々和 泰明（防衛研究所）

2022 年に始まったロシアのウクライナ侵攻とそれに続くイスラエル・ガザ戦争は、多くの国々を巻き込み長期化してきた。これらは国家間の衝突という「古い戦争」と、国家と非国家武装勢力の間の「新しい戦争」というそれぞれ異なる構造の戦争といえる。だがどちらの戦争でも、民族の自決権や領土保全をめぐり争い、また多くの民間人が犠牲となってきた。戦争はどのように終わらせることができるのか。その契機となり得るのは何か、決定権を握るのは誰か。本部会では先行する事例としてアチェとミンダナオの紛争を参照に考えていく。領域的自治はどのような条件のもとで成立するのか、制裁や国際社会の介入はどこまで影響力をもつことができるのか。3つの異なる地域における紛争の事例の比較検討を通して、地域や事例の差を越えた共通解を見出していきたい。

◆ 一般財団法人日本国際政治学会は、1956 年に設立された、国際政治、国際政治史、地域研究その他の国際的諸問題などに関する学術的研究の推進、発表および普及を図る学術団体です。

◆ 2025 年度研究大会の開催にあたり、公益財団法人社会科学国際交流江草基金ならびに公益財団法人中内力コンベンション振興財団の助成を受けました。ここに記して感謝申し上げます。

◆ 開催場所／アクセス：神戸国際会議場（ポートライナー 市民広場駅より徒歩すぐ）

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-9-1

会場へのアクセスについては、<https://kobe-cc.jp/ja/visitors/access/>でご確認ください。

◆ 問い合わせ先：大会実行委員会 jair2025kobe@osipp.osaka-u.ac.jp